

(4月19日) : 市場は少ない出来高で下落

市場はかなりの低い流動性が続き、下落のリスクに直面していると予想されている。

ホーチミン取引所の VN 指数は 966.21 ポイントで取引を終えた。週間ベースで 1.69% ほど値下がりをした。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.70% 下落し、105.88 ポイントで取引を終えた。

両取引所の平均出来高は 1 億 7620 万株であった。

先週の金曜日、指数はわずかに反発したが出来高が極端に少なかった。この反発のおかげで VN 指数と HNX 指数の重要な抵抗線を割ることはなかった。しかしながら、反発の兆しは表れていない。

市場の流動性はいまだに下落トレンドで、指数は調整中であるとベトキャピタル証券の Vu Minh Duc 氏は tinnhanhchungkhoan.vn で語った。

“今週の VN 指数は下落して、950 ポイント近辺の強い抵抗線に向かうだろう”と同氏は語った。

同氏はさらに、株主総会のシーズンかつ第一四半期決算のシーズンなので、大型株は動きに明暗が分かれるだろうと予想した。

Nguyen Huu Binh 氏によると、最近の低い流動性は市場の弱気心理によって引き起こされている。特に、個人投資家は心理が悪く、利益確定し相場を観察することを選んでいるとのことである。

市場は今週も下落のリスクに直面している。上昇してもそれはテクニカル的な反発にすぎないだろうとバオベト証券はデイリーレポートで報じた。

同社は VN 指数が 940-950 ポイントの水準まで値下がりする可能性があるとして予想した、今週 VN30 指数は 2019 年第一四半期のポートフォリオレビューを実施する。VN30 指数に採用されている大型銘柄は予想しがたい上下動があるかもしれないと同社は報じた。

バオベト証券はさらに、“投資家はより警戒感を高め、投資から身を引くかもしれない。特に長期休暇前のためである。市場は短期的に下落すると予想されるので、株式への投資比率は 20-30% に制限するべきである”とのことだった。

株式比率の高い投資家は市場が反発した時には有利であるが、市場が様々なリスクに直面する中で、投資家は新しいポジションを組むのは止めるべきだろう。

先週、下落トレンドが市場を支配していた。押し目買いはまだ入らず、流動性も低いままである。

ビンググループ株式は弱含み、ビンググループ (VIC) とビンホームズ (VHM) は市場の下げを牽引した。

食料品関連株式の下落は市場全体の下落に拍車をかけた。ビナミルク (VNM)、サイゴンビールアルコール飲料総公社 (SAB) は大きく下落した。

ベトナム産業貿易商業銀行 (CTG)、テクコムバンク (TCB) は下落した。ペトロベトナムドリリング (PVC)、ペトロベトナム運輸 (PVT)、ペトロベトナムコーティング (PVB) は調整が続いていたが、先週末の取引では大きく反発をした。

楽観的な点で言えば、外国人投資家の買い越しは両取引所で 5540 億ドンであった。ホーチミン取引所で 5080 億ドンほど買い越し、ハノイ取引所でも 450 億ドンほど買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。